



おかもと しげあき  
岡本 重明  
青嵐会

## 日常生活利便性の地域間差異が地場産業に与える影響は

若い世代の流出や地域の高齢化を進行させる傾向があり、担い手減少の一因であると捉えている



### 市民の日常生活利便性向上に向けたまちづくりについて

**問** 日常生活利便性の地域間差異が農業・漁業・個人商店に与える影響をどう捉えているのか。

**答** 若い世代の流出や地域の高齢化を進行させる傾向があり、担い手減少の一因であると捉えている。

**問** 移動の日常生活利便性が重要と考えるが、市の考えは。

**答** 市民の移動に係る重要性は高いものと認識しており、市街地と集落を結ぶ市内幹線道路の整備や、公共交通の確保・維持・改善に取り組んでいる。

**問** 公共交通網の空白地域への対策は。

**答** 地域の意向等を踏まえながら、新たな運行システムの導入等、検討を進めていく。

**問** 地域間差異のある地域への日常生活利便性向上に向けた対策は。

**答** 交通アクセスの確保・維持改善や、福祉・医療における訪問系サービスなどの実施、児童生徒への通学支援など、引き続き日常生活利便性向上に努めていく。

**問** 市街化調整区域において国や県の補助事業対象で制約があるとのことだが、具体的には。

**答** 中心市街地活性化事業や市街地再開発事業は市街化区域に限られており、市街化調整区域は対象外となっている。

**問** 市街化調整区域の市民の日常生活利便性向上に向けて、今後どのような独自の施策を実施していくのか。

**答** 継続的に公共交通の見直しを行い、ネットワークの維持・確保に取り組むとともに、DX等の推進により、居住地近辺でサービスが受けられるような環境整備を検討していく。

**問** 通知内容を理解できず支援が受けられない高齢者への行政の対応は。

**答** 必要に応じて各世帯を訪問する。

お知らせ information

## 令和6年第3回定例会（9月定例会）会期

9月2日（月）～9月27日（金）

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2 本会議 (議案審議)	3	4 本会議 (一般質問)	5	6	7
8	9 文教厚生委員会 総務産業委員会	10 予算決算委員会 (補正予算)	11	12	13	14
15	16 敬老の日	17	18	19 予算決算委員会 (決算認定)	20 予算決算委員会 (決算認定)	21
22 秋分の日	23 振替休日	24	25 議会運営委員会	26	27 本会議 (採決等)	28
29	30	10/1	2	3	4	5

開会時刻は10時です。(9月9日の総務産業委員会は13時30分)

※日程および時間は、変更になる場合があります。

☐マークの日に、一般質問の映像をケーブルテレビ・インターネットで中継していますので、ぜひご覧ください。本会議・委員会は、誰でも傍聴できます。